日医認定産業医制度研修会開催一覧

◇産業保健部◇

詳細につきましては主催元(下記「連絡先」欄)へお問い合わせください。 *今後の状況により開催が延期・中止となる場合がございます。

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
令和5年7月24日(月)	ホテル三浦華園	・職場復帰面接の対応の実際 (事例検討)	一正外	北海道産業保健
$18:30 \sim 20:30$	(滝川市)	北海道労働保健管理協会札幌総合健診センター所長原 俊之	生涯研修	総合支援センター
	定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	実地1・専門1	(011-242-7701) お申し込みはHPにて
令和5年7月27日 (木)	 札幌市医師会館	・作業行動に起因する労働災害防止		札幌市医師会
$18:30 \sim 20:30$	(札幌市) 定員:300名(抽選)	- 転倒・腰痛を中心に- 北海道安全衛生研究所会長兼所長 池田 和博	基礎研修 後期2	(011-611-4181)
	参加費:1,000円		生涯研修 専門2	
申込期間6/27 ~ 7/7	※札幌市産業医協議会会員は無料 (事前に申し込みが必要です)	※詳細はこちら https://www.sapporo-sanpo.com/sangyoui/	11,12	
令和5年8月3日(木)	北海道自治労会館	・最近の労働衛生の話題から		北海道産業保健
$18:30 \sim 20:30$	(札幌市) 定員:80名	- 14次防、化学物質対策、過重労働対策等 - 木下労働衛生コンサルタント事務所長・歯学博士 木下 隆二	生涯研修 更新2	総合支援センター (011-242-7701)
	(事前に申し込みが必要です)	※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可		お申し込みはHPにて
令和5年8月6日(日)	札幌グランドホテル	・現場における作業負担軽減ガイドラインの活用		北海道医師会
$10:00 \sim 17:00$	(札幌市)	産業医科大学産業生態科学研究所人間工学研究室	基礎研修 実地6	事業第三課
	定員:150名	日本製鋼所M&E株式会社室蘭製作所事業推進室事業企画グループ 非常勤講師/担当部長 泉 博之	生涯研修 実地6	(011-231-1726)
	※下記URLよりお申し込みください	・動機付け面接法を活用した安全・衛生・健康指導法 産業医科学産業医業務研修センター副センター長・教育機 柴田 喜幸		
※詳細は本号附録にて案内 第11回産業医学実践研修会	申込受付開始: 7/7 (金) 8:30~ (事前に申し込みが必要です)	・障害を持つ労働者の面接と事業者への助言指導 産業医科大学産業医実務研修センター助教 田口 要人	※2時間×3コマ	
令和5年8月8日(火)	新ひだか町コミュニティセンター	・職場におけるうつ病		北海道産業保健
18:30~20:30	(新ひだか町)	医療法人社団健心会桑園病院長 松原 良次	生涯研修 専門2	総合支援センター
	定員:20名 (事前に申し込みが必要です)	 ※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	工匠4115 (11.12	(011-242-7701) お申し込みはHPにて
令和5年8月17日(木)		・職場のメンタルヘルス		北海道産業保健
$18:30 \sim 20:30$	(名寄市) 定員:30名	-テレワーク・ストレスを考える- 札幌心身医療研究所長 久村 正也	生涯研修 専門2	総合支援センター (011-242-7701)
	(事前に申し込みが必要です)	※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	工匠4119 (11.12	お申し込みはHPにて
人 和(左)日22日 (-k)	(**************************************			小泡送菜茶用牌
令和5年8月23日(水) 18:30~20:30	苫小牧市民会館 (苫小牧市)	・治療と仕事の両立支援(事例検討) 北海道労働保健管理協会医療本部長 飯田 和久	生涯研修	北海道産業保健 総合支援センター
	定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	 ※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	実地1・専門1	(011-242-7701) お申し込みはHPにて
令和5年8月24日 (木)	北見プラザホテル	 ・ビデオ研修		北海道医師会
$18:30 \sim 22:30$	(北見市) 定員:80名	・法規の解説 北見労働基準監督署	基礎研修	事業第三課 (011-231-1726)
	X下記URLよりお申し込みください	・職場の環境管理・作業管理と職業病について	実地1・後期3	(011 201 1120)
and the same of th	https://x.gd/nZ0ck	-最近の低線量放射線噪露の影響の研究紹介と電離放射線障害防止規則の改訂- 北海道産業保健総合支援センター所長 森 満	生涯研修 更新1・実地1・専門2	
※詳細は本号附録にて案内 第2回産業保健研修会	申込受付開始 :7/7(金)8:30~ (事前に申し込みが必要です)	・産業医活動の実際 旭川医科大学名誉教授 吉田 貴彦	2,012 2,022 3,132	
令和5年8月25日(金)	留萌産業会館	・改正健康増進法による職場の喫煙対策の新たな展開		北海道産業保健
$18:30 \sim 20:30$	(留萌市) 定員:30名	JR札幌病院保健管理部長 佐藤 広和	生涯研修 専門2	総合支援センター (011-242-7701)
	(事前に申し込みが必要です)	※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可		お申し込みはHPにて
令和5年8月29日 (火) 18:30~20:30	札幌市医師会館 (札幌市)	・新興感染症流行時の産業医の対応 産業医科大学産業生態科学研究所災害産業保健センター教授		札幌市医師会 (011-611-4181)
10 - 50 ~ 20 - 50	定員:150名(抽選)	立石清一郎	基礎研修 実地2	(011-011-4101)
	参加費:1,000円 ※札幌市産業医協議会会員は無料	(コメンテーター) ※詳細はこちら	生涯研修 実地2	
	(事前に申し込みが必要です)	https://www.sapporo-sanpo.com/sangyoui/		
令和5年9月4日(月) 18:30 ~ 20:30	北海道自治労会館 (札幌市)	・石綿関連疾患診断技術研修(基礎) 北海道中央労災病院長 大塚 義紀	A Sector lbs -bess-	北海道産業保健総合支援センター
20.00	定員:80名 (事前に申し込みが必要です)	※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 専門2	(011-242-7701) お申し込みはHPにて
	(尹別に甲し込みが必安じり)	本門 十皮門に門ノーキの別形式で文碑で41に万、で41の万は文碑个月		も中で区がは口下にし

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
令和5年9月14日(木) 18:30 ~ 20:30	岩見沢平安閣 (岩見沢市) 定員:45名 (事前に申し込みが必要です)	・改正健康増進法による職場の喫煙対策の新たな展開 JR札幌病院保健管理部長 佐藤 広和 ※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
令和5年9月20日 (水) 18:30 ~ 20:30	北海道自治労会館 (札幌市) 定員:80名 (事前に申し込みが必要です)	・労働衛生対策について 北海道労働局労働基準部健康課長 十倉 正直 ※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 更新2	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
令和5年9月22日(金) 18:30~20:30	小樽経済センター (小樽市) 定員:55名 (事前に申し込みが必要です)	・最近の労働衛生の話題から - 14次防、化学物質対策、過重労働対策等 - 木下労働衛生コンサルタント事務所長・歯学博士 木下 隆二 ※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 更新2	北海道産業保健総合支援センター(011-242-7701)お申し込みはHPにて
令和5年9月26日 (火) 18:30~20:30	第一会館 (倶知安町) 定員:40名 (事前に申し込みが必要です)	・職場におけるうつ病 医療法人社団健心会桑園病院長 松原 良次 ※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
令和5年9月27日 (水) 18:30 ~ 20:30	生涯学習センターきらん (室蘭市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・働き方改革関連法の概要と産業医の役割 アンビシャス総合法律事務所 弁護士・特定社会保険労務士 澤井 利之 ※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 更新2	北海道産業保健総合支援センター(011-242-7701)お申し込みはHPにて
令和5年11月17日(金) 9:40~17:00	北海道自治労会館 (札幌市) 定員: 60名 受講料: THP登録者 21,780円 中災助協会贊助会員 21,780円 一般 24,200円	- 令和5年度第20回実務向上研修- ・働く人の健康づくりの動向 中央労働災害防止協会 ・高齢期の健康維持・増進と就労について 模様大学では、	生涯研修 専門5	中央労働災害防止協会 北海道安全衛生 サービスセンター (011-512-2031) 受講資格: 健康測定専門研修修了医師、日医認定産業医およびTHP指導者養成専門研修修了者 全て受講した場合のみ単位付与
	(事前に申し込みが必要です)	https://www.jisha.or.jp/hokkaido/seminar/a3160_skil_up.html		エ、人時でた物はヤツテ四月子

*開催日が太字のものは、本号より新たに掲載されたもので、現在日医認定産業医制度指定研修会として日本医師会に承認申請中です。

注1:新規認定のためには、基礎研修50単位以上(前期研修14単位以上、実地研修10単位以上、後期研修26単位以上の合計 50単位以上)の 修得が必要です(前期研修については、総論2単位・健康管理2単位・メンタルヘルス対策1単位・健康保持増進1単位・作業環境管理2 単位・作業管理2単位・有害業務管理2単位・産業医活動の実際2単位のそれぞれの単位修得が必須)。

注2: 更新認定のためには、認定取得後の5年間に生涯研修20単位以上(更新研修、実地研修、専門研修各1単位以上の合計20単位以上)の 修得が必要です。



◇情報広報部◇

本会では、インターネットを利用し、電子メールにより緊急性の高い情報を、会員の皆様に送信提供しております。対象は当会の電子メールアドレス利用者全員と他プロバイダの電子メールアドレスをお持ちになっていて、本会にアドレスを登録している会員です。

他プロバイダの電子メールアドレスの登録につきましては、随時受け付けておりますので、是非ご登録いただきたくご案内いたします。

●電子メールアドレスの登録方法

電子メールで、ご氏名、登録メールアドレス を明記のうえ、下記宛お送りください。

・申込先メールアドレス:**add@m.doui.jp**